

平成22年度に実施した取り組み

行田のまちづくり

あれこれ

市では、各種の事業を通じ、活力に満ちあふれた「元気な行田」のまちづくりに取り組んでいます。

この度は、平成22年度に行った都市・生活基盤整備や福祉、教育、商工業・観光対策などの主な取り組みを紹介します。

快適で住みよい まちをつくる

市民の誰もが安心していきいきとした暮らしが送れるように、安全で、便利で、しかも快適な都市・生活基盤づくりを進めます。

○太陽光発電システム設置の補助

自然エネルギーの有効活用および地球環境への負荷を軽減するため、太陽光発電システム設置者に費用の一部を補助しました。

○南大通線全線開通・市内循環バス路線拡大

昭和40年から事業に着手してきた南大



南大通線全線開通に伴い市内循環バスも運行

通線の、最終区間の工事が完了し、全線開通しました。これに伴い、市内循環バスも新たな路線「南大通り線コース」の運行を開始しました。

健康で幸せな まちをつくる

すべての市民が心身ともに健康で、いきいきとした暮らしが送れるような思いやりのある明るいまちづくりを進めます。

○地域安心ふれあい事業

ふれあい見守り活動として、地域での見守り、声掛け、助け合い活動に必要な情報を把握する「支えあいマップ」を全地区で作成。また、いきいき・元気サポ

○いのちを守る森づくり親子植樹祭と国際シンポジウム

「第3回いのちを守る森づくり親子直樹祭」で古代蓮の里北側駐車場周辺に2千230本の苗木を植樹し、豊かな人間性を持った子供たちの育成と自然環境・地球環境の再生に取り組みました。また、今後の森づくりの一層の推進を目指す「いのちを守る森づくり国際シンポジウム」を開催しました。

ーターにより、支援が必要な方に対する買物支援、掃除、庭の手入れなどのサービス（30分350円）を提供しています。（サポーターには行田商店共通商品券での謝礼あり）

○3人乗り自転車レンタル事業

子育て家庭が気軽に外出でき、観光スポットを巡ることなどにより、地域の活性化を図るため、3人乗り自転車の貸し出しを始めました。



子育て家庭でも気軽に外出できる3人乗り自転車